株式会社 翻訳センター
２０２２年３月期第２四半期決算説明資料

2021年11月

株式会社翻訳センター

（ジャスダック　証券コード：2483）

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

本日のご説明内容

Ⅰ.２０２２年３月期第２四半期　業績

Ⅱ.事業戦略と進捗

Ⅲ.２０２２年３月期　見通し

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

本日のご説明内容

Ⅰ.２０２２年３月期第２四半期　業績

Ⅱ.事業戦略と進捗

Ⅲ.２０２２年３月期　見通し

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

1. ２０２２年３月期 第２四半期　業績

単位：百万円、%、円

	2021/3期 2Q	2022/3期 2Q	増　減	伸　率
売上高	4,519	4,968	449	9.9
営業利益	△10	322	332	－
経常利益	△8	331	339	－
親会社株主に帰属する四半期期純利益	△49	219	268	－
１株当たり四半期純利益	△14.97	66.05	－	－

*2022年3月期2QにおいてはUS1ドル＝108.45円で換算しています。
*2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用しており、本資料の当2Qに係る数値は一部スライドを除き、当該会計基準等を適用した後の数値で示しています。

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

2．賃借対照表

単位：百万円

	2021/3期	2022/3期 2Q	増　減
（資産の部）			
流動資産	5,515	5,656	141
固定資産	780	814	34
資産合計	6,295	6,471	176
（負債の部）			
流動負債	1,595	1,551	△44
固定負債	175	186	11
負債合計	1,770	1,737	△32
（純資産の部）			
Ⅰ．株主資本	4,514	4,715	201
Ⅱ．評価換算差額等	10	18	8
純資産合計	4,524	4,733	208
負債純資産合計	6,295	6,471	176

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

3．損益計算書

単位：百万円、%

	2021/3期 2Q	売上比	2022/3期 2Q	増減	伸率	売上比
売上高	4,519	100.0	4,968	449	9.9	100.0
売上原価	2,530	55.9	2,613	83	3.2	52.5
売上総利益	1,988	44.0	2,354	366	18.4	47.3
販売費及び一般管理費	1,998	44.2	2,032	34	1.7	40.9
営業利益	△10	―	322	332	―	6.4
営業外収益	3	0.0	16	13	338.4	0.3
営業外費用	2	0.0	7	5	272.6	0.1
経常利益	△8	―	331	339	―	6.6
特別利益	―	―	―	―	―	―
特別損失	―	―	―	―	―	―
親会社株主に帰属する当期純利益	△49	―	219	268	―	4.4

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

HONYAKU CENTER New Standards in Translation

4．セグメント別売上高

単位：百万円、%

	2021/3期 2Q	売上比	2022/3期 2Q	増　減	伸　率	売上比
翻訳事業	3,485	77.1	3,727	242	6.9	75.0
特　　許	1,019	22.5	1,124	105	10.2	22.6
医　　薬	1,341	29.6	1,448	107	7.9	29.1
工業・ローカライゼーション	876	19.4	871	△5	△0.6	17.5
金融・法務	247	5.4	284	37	14.5	5.7
派遣事業	625	13.8	610	△15	△2.4	12.3
通訳事業	197	4.3	325	128	64.7	6.5
コンベンション事業	54	1.2	95	41	75.9	1.9
語学教育事業	35	0.7	78	43	122.9	1.6
その他	120	2.6	130	10	8.3	2.6
売上高合計	4,519	100.0	4,968	449	9.9	100.0

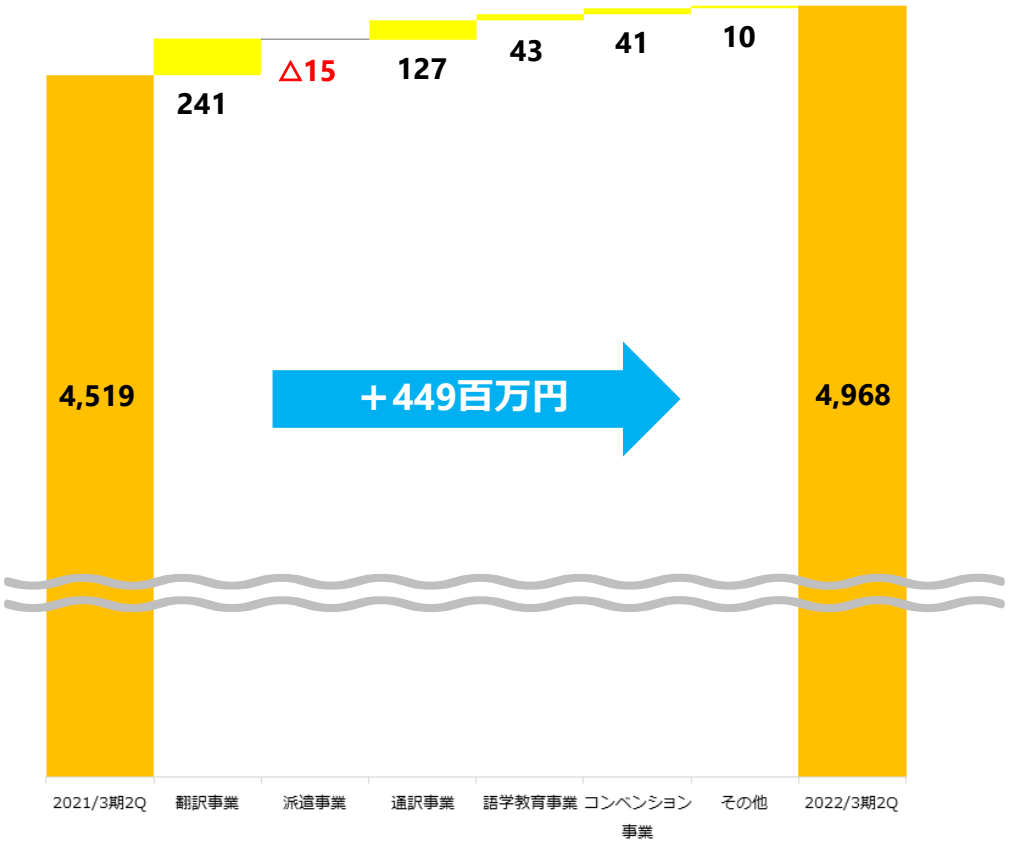
*その他には外国出願支援事業などが含まれます。
*前期収益基準で換算した工業・ローカライゼーションの売上高は982百万（伸率 ＋12.0%）

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

5．セグメント別動向

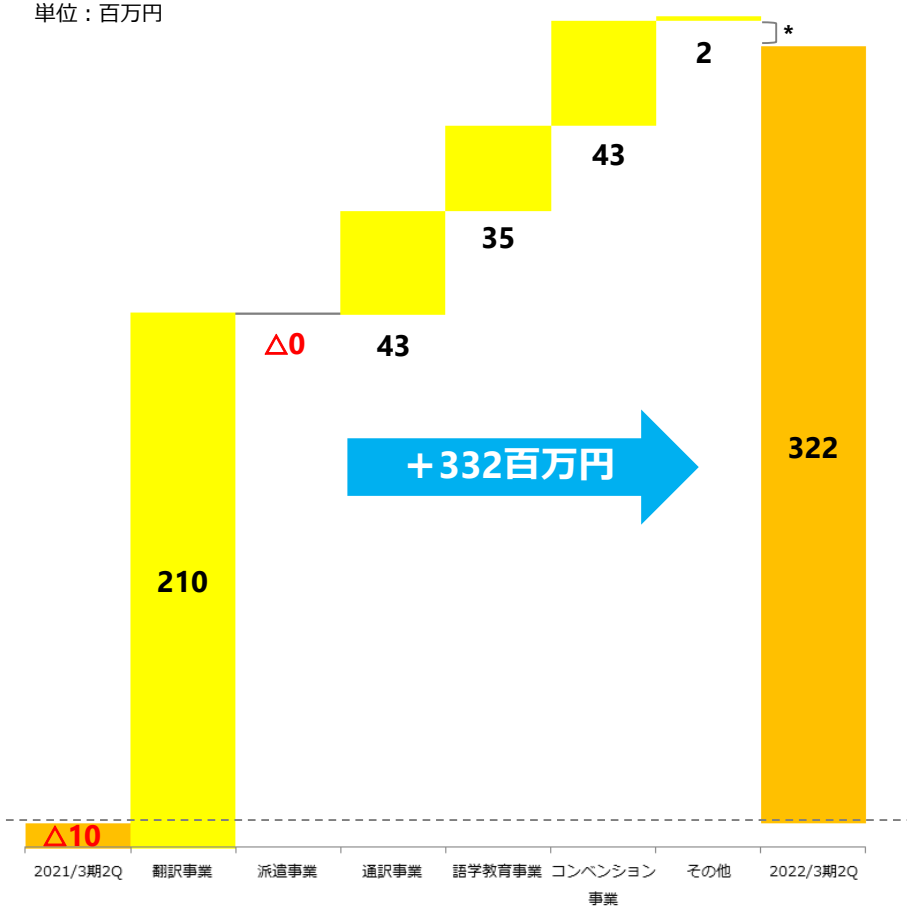
売上高

単位：百万円



営業利益

単位：百万円

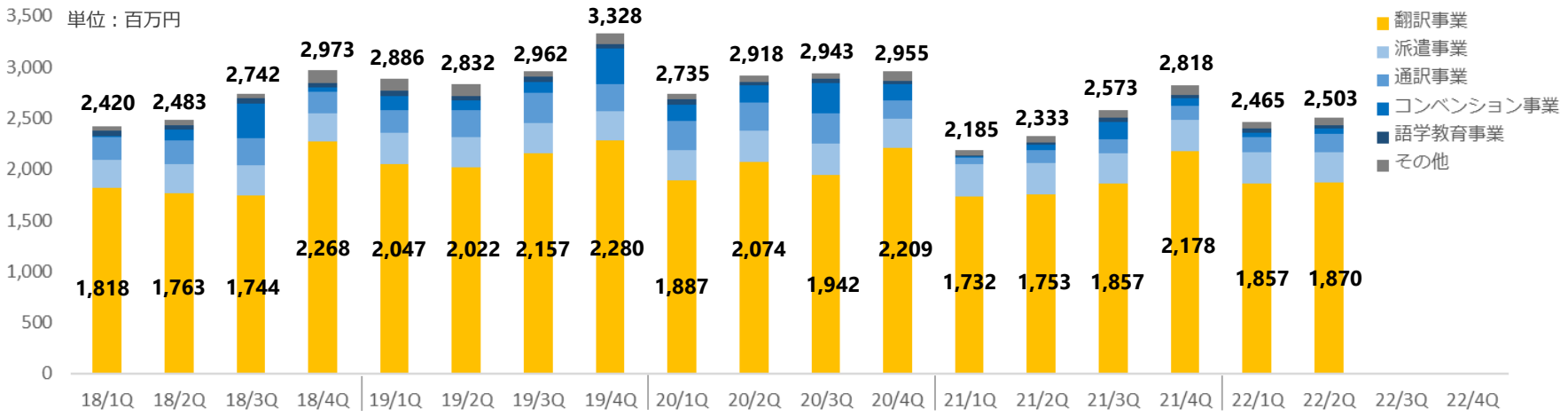


*営業利益グラフはセグメント間取引消去、ならびに、のれん償却は含めておりません

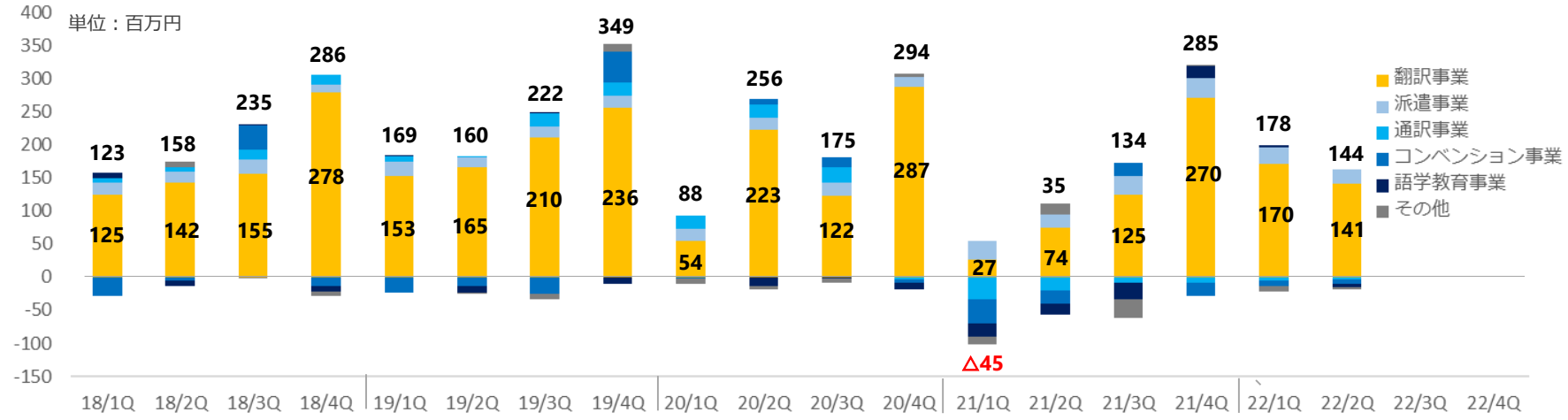
Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

6．四半期推移

売上高



営業利益



Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

本日のご説明内容

Ⅰ.２０２２年３月期第２四半期　業績

Ⅱ.事業戦略と進捗

Ⅲ.２０２２年３月期　見通し

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

１．事業環境の変化

（１）業界環境の変化

・長期的な変化
・機械翻訳の性能向上
・機械翻訳を納期短縮、品質安定を図る手段として活用
・分野特化型の機械翻訳を共同開発し、販売（製薬カスタムモデル）

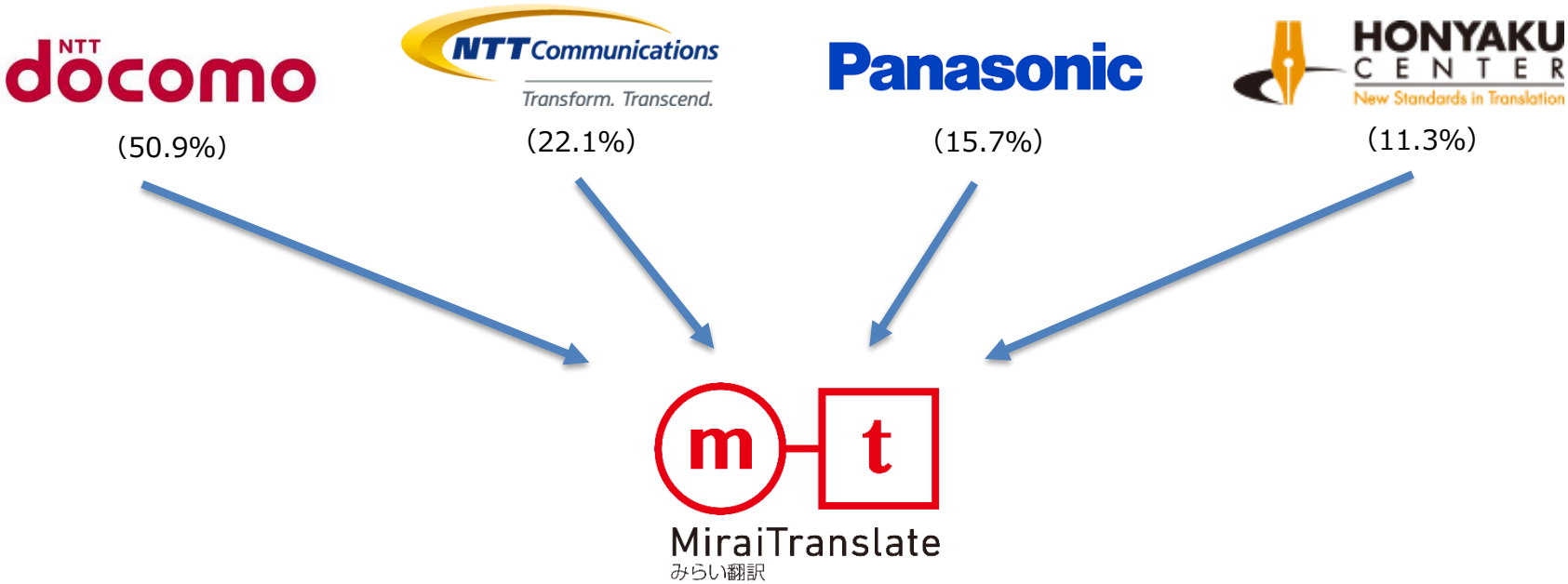
（２）コロナによるニーズ変化

・短期的な変化
・「対面」から「非対面」へ
・インターネットを活用した情報発信ニーズの高まり

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

2．業界環境の変化　機械翻訳の戦略的活用

翻訳制作フローに機械翻訳を導入、翻訳の品質安定と生産効率の向上を図る



*各社ロゴ下、カッコ内の数値は2019年6月時点の出資比率

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

2．業界環境の変化　機械翻訳の戦略的活用

■制作フローの違い

機械翻訳 導入前

見積もり → 受注 → 翻訳者選定 → 翻訳 → 校正 → DTP編集 → 納品

機械翻訳 導入後

見積もり → 受注 → 翻訳者選定 → データ前処理 → 翻訳 → 校正 → DTP編集 → 納品

時間短縮

最大限に活用

- 翻訳支援ツール（CAT）
- 機械翻訳（NMT）＋PE*
- 独自開発ツール・マクロ

機械翻訳 導入前に比べて

翻訳の品質安定

生産効率の向上

を実現

*ポストエディット、機械翻訳（NMT）で 翻訳した文章を校正し、人手翻訳に近づける作業

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

2．業界環境の変化　機械翻訳を活用したビジネスモデル

■サービス事例：製薬業界向けAI翻訳「製薬カスタムモデル」の共同開発

コーパス収集	機械学習	性能評価	サービス提供
第1期メンバーが保有するコーパスを収集、アライメント	コーパスを機械学習させ「製薬カスタムモデル」を開発	「製薬カスタムモデル」の性能・訳出の評価	AI翻訳プラットフォームサービス「COTOHA® Translator」に搭載して提供*

*カスタムモデル導入権はコーパス提供企業に限定

・導入企業数：14社（2021年9月末）
・導入後の新業務スキームにより、品質の安定、コスト削減、納期短縮を実現

↓

人手翻訳の発注が当社に集約する仕組みを構築し、顧客内シェアを拡大

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

事業環境の変化（再掲）

（1）業界環境の変化

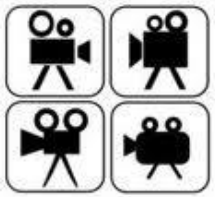
・長期的な変化
・機械翻訳の性能向上
・機械翻訳を納期短縮、品質安定を図る手段として活用
・分野特化型の機械翻訳を共同開発し、販売（製薬カスタムモデル）

（2）コロナによるニーズ変化

・短期的な変化
・「対面」から「非対面」へ
・インターネットを活用した情報発信ニーズの高まり

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

3．コロナによるニーズ変化　動画翻訳

産業翻訳	映像翻訳	出版翻訳
		
技術・ビジネス文書の翻訳	娯楽要素の強い翻訳	文芸書の翻訳

コロナ禍で新たな需要が出現

動画翻訳（映像翻訳の技術を用いた産業翻訳）

- ビジネスの場で使う文書や対面で行っていた活動を「動画化」
- 作成した動画はオンライン／オフラインで使用可能
  ➡ 教育研修、社内広報、各種説明会などへの活用機会が拡大

専門特化型翻訳会社の強みを活かし、動画翻訳の需要取り込みに着手

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

3．コロナによるニーズ変化　多言語AIナレーションサービス

AIを活用した新サービス「多言語AIナレーション」の取り扱いを開始

翻訳
［既存サービス］
スライド+ノート部分の翻訳

×

AIによる音声合成
［NEW］
専用ツールでの音声校正・生成と
PPTの設定、mp4化

⇨

ナレーション入り
ファイル完成

ナレーション入りファイルの活用例

社内外の教育研修

館内・構内放送

地域への情報提供

商品・サービス紹介

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

HONYAKU CENTER
New Standards in Translation

3．コロナによるニーズ変化　通訳・コンベンションサービスのデジタル化

オンライン通訳とオンライン会議支援を実施（22/3上期：2,000件超）

双方向コミュニュケーション支援

「リアル」＋「オンライン」開催形式の
ハイブリッド型コミュニケーション支援

**ニューノーマルに
適合した
環境を構築**

「ISSI麹町スタジオ」内に設置した同時通訳ブース

配信型コミュニュケーション支援

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

HONYAKU CENTER
New Standards in Translation

４．事業環境の変化　まとめ

（１）業界環境の変化

・制作フローに機械翻訳を導入して、人が機械を最大限に「使いこなす」仕組みを構築し、生産効率の向上、翻訳品質の安定を実現
・機械翻訳を人手翻訳の発注集約の手段にも活用し、顧客内シェア拡大を実現

（２）コロナによるニーズ変化

「対面」から「非対面」への変化に迅速に対応し、顧客企業の情報発信やグローバルコミュニュケーションの機会を創出

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

本日のご説明内容

Ⅰ.２０２２年３月期第２四半期　業績

Ⅱ.事業戦略と進捗

Ⅲ.２０２２年３月期　見通し

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

１．２０２２年３月期　業績予想

単位：百万円、%、円

	2021/3期	2022/3期（予）		
			増減	伸率
売上高	9,910	10,350	440	4.4
営業利益	418	750	332	79.3
経常利益	465	750	285	61.2
親会社株主に帰属する当期純利益	117	500	383	324.8
１株当たり純利益	35.39	150.17	－	－
１株当たり配当金	20.0	35.0	－	－

*2022年3月期予想においては、US1ドル＝ 110.00円で換算しております。

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

HONYAKU CENTER New Standards in Translation

2．セグメント別売上高　予想

単位：百万円、%

	2021/3期	売上比	2022/3期（予）	増　減	伸　率	売上比
翻訳事業	7,520	75.9	7,730	209	2.7	74.6
特　　許	2,100	21.2	2,200	99	4.7	21.2
医　　薬	2,875	29.0	3,000	124	4.3	28.9
工業・ローカライゼーション	2,038	20.6	2,050	11	0.5	19.8
金融・法務	505	5.1	480	△25	△5.0	4.6
派遣事業	1,228	12.4	1,250	21	1.7	12.0
通訳事業	477	4.8	630	152	31.8	6.0
コンベンション事業	298	3.0	300	1	0.4	2.8
語学教育事業	104	1.0	160	55	53.0	1.5
その他	280	2.8	280	△0	△0.3	2.7
売上高合計	9,910	100.0	10,350	439	4.4	100.0

*その他には外国出願支援事業などが含まれます。

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

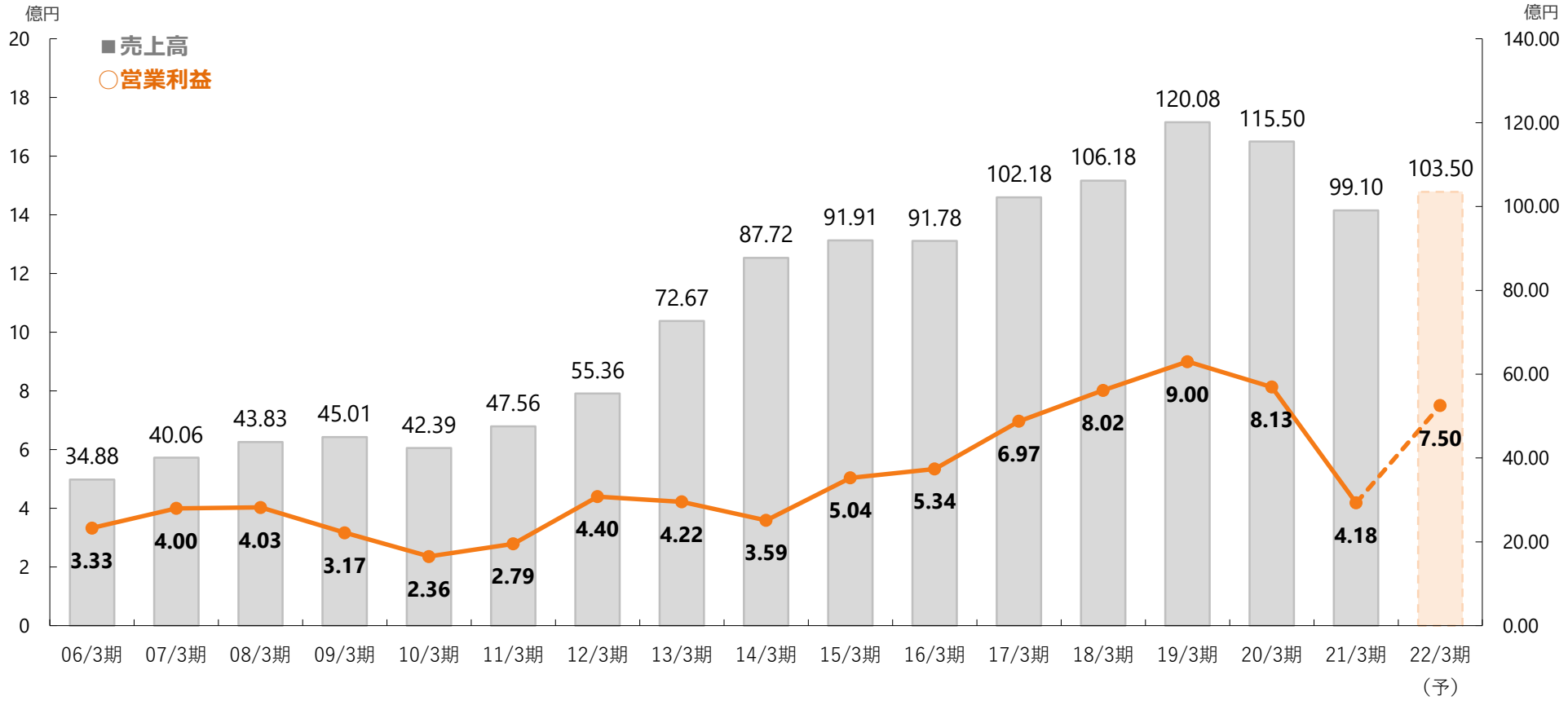
3．損益計算書　予想

単位：百万円、%

	2021/3期	売上比	2022/3期（予）	増　減	伸　率	売上比
売上高	9,910	100.0	10,350	439	4.4	100.0
売上原価	5,536	55.8	5,530	△6	△0.1	53.4
売上総利益	4,373	44.1	4,820	446	10.2	46.5
販売費及び一般管理費	3,955	39.9	4,070	114	2.8	39.3
営業利益	418	4.2	750	331	79.3	7.2
営業外損益	47	0.4	0	△47	—	—
経常利益	465	4.6	750	284	61.2	7.2
特別損益	△193	—	0	193	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	117	1.1	500	382	324.8	4.8

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

4．業績推移



JASDAQ
上場

第一次中期経営計画

第二次中期経営計画

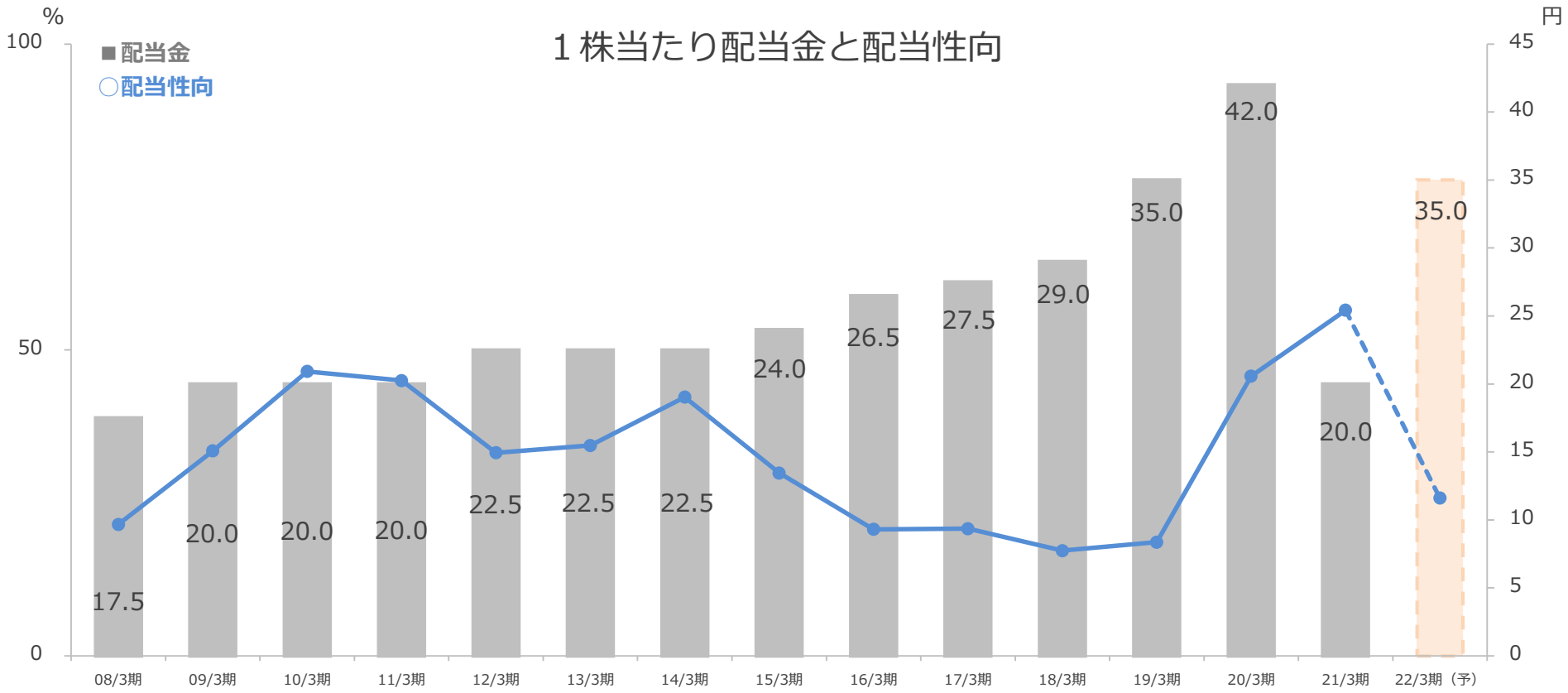
第三次中期経営計画

第四次中期経営計画

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

5．株主還元

22/3期の配当は1株当たり35円を予想（前期比＋15円）



*2018年4月1日付で株式1株につき2株の株式分割を実施しております。当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の1株当たりの指標の推移を記載しています。

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

参考資料

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

1．事業セグメントおよびグループ会社　一覧

	翻訳事業	通訳事業	派遣事業	コンベンション事業	語学教育事業	その他
翻訳センター	●					●
アイ・エス・エス		●	●	●	●	
FIPAS						●
パナシア	●					
HC Language Solutions, Inc.	●					
メディア総合研究所	●					

*2015年4月設立のランゲージワン（株）（多言語コンタクトセンター事業）は持分法適用会社につき、事業セグメントには含めておりません。

*（株）アイ・エス・エスは2020年4月1日付で語学教育事業を展開する（株）アイ・エス・エス・インスティテュートを吸収合併しています。

*（株）外国出願支援サービスは2021年10月1日付で（株）FIPASに商号を変更しています。

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

2．連結業績推移

	2016/3期	2017/3期	2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期
売上高（百万円）	9,178	10,218	10,618	12,008	11,550	9,910
経常利益（百万円）	534	699	812	905	822	465
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	430	444	566	630	304	117
資本金（百万円）	588	588	588	588	588	588
発行済株式総数（株）（＊１）	1,684,500	1,684,500	1,684,500	3,369,000	3,369,000	3,369,000
純資産額（百万円）	3,126	3,477	3,939	4,350	4,545	4,524
総資産額（百万円）	4,657	5,111	5,741	6,486	6,222	6,295
自己資本比率（%）	67.1	68.0	68.6	67.0	73.0	71.8
売上高経常利益率（%）	5.8	6.8	7.5	7.4	7.0	4.7
従業員数（人）（＊２）	393	413	518	507	522	509
登録者数（人）（＊３）	4,355	4,428	4,221	2,889	3,030	3,249

＊1　2013年4月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を実施
また2018年4月1付で普通株式1株につき2株の株式分割を実施
＊2　連結正社員数
＊3　翻訳センター単体登録者数、19/3期より算出方法を一部変更

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

3．事業別業績推移

単位：百万円

	2016/3期	2017/3期	2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期
翻訳事業	6,727	7,035	7,593	8,506	8,112	7,520
特　許	1,799	1,824	1,880	2,139	2,258	2,100
医　薬	2,376	2,445	2,744	2,897	2,749	2,875
工業・ローカライゼーション	1,917	2,020	2,239	2,725	2,472	2,038
金融・法務	633	745	729	744	632	505
派遣事業	881	900	1,127	1,192	1,200	1,228
通訳事業	632	783	933	1,039	1,022	477
コンベンション事業	550	1,107	496	677	782	298
語学教育事業	213	210	197	200	171	104
その他	171	180	269	392	261	280
売上高合計	9,178	10,218	10,618	12,008	11,550	9,910

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

4．損益計算書　推移

単位：百万円、%

	2016/3期	構成比	2017/3期	構成比	2018/3期	構成比	2019/3期	構成比	2020/3期	構成比	2021/3期	構成比
売上高	9,178	100.0	10,218	100.0	10,618	100.0	12,008	100.0	11,550	100.0	9,910	100.0
売上原価	5,307	57.8	6,026	58.9	6,112	57.5	6,999	58.2	6,625	57.4	5,536	55.8
売上総利益	3,871	42.2	4,191	41.0	4,506	42.4	5,009	41.7	4,925	42.6	4,373	44.1
販売費及び一般管理費	3,336	36.3	3,494	34.2	3,704	34.8	4,108	34.2	4,111	35.6	3,955	39.9
営業利益	534	5.8	697	6.8	802	7.5	900	7.4	813	7.0	418	4.2
営業外収益	3	0.0	5	0.0	10	0.0	5	0.0	10	0.1	49	0.4
営業外費用	3	0.0	3	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.0	2	0.0
経常利益	534	5.8	699	6.8	812	7.6	905	7.5	822	7.1	465	4.6
特別損益	142	1.5	1	0.0	12	0.0	50	0.4	△324	–	△193	–
税金等調整前当期純利益	676	7.4	700	6.9	824	7.7	954	7.9	498	4.3	271	2.7
親会社株主に帰属する当期純利益	430	4.7	444	4.3	566	5.3	630	5.2	304	2.6	117	1.1
販売費及び一般管理費	3,336	100.0	3,494	100.0	3,704	100.0	4,108	100.0	4,111	100.0	3,955	100.0
人件費	2,362	70.8	2,537	72.6	2,653	71.6	2,878	70.0	2,926	71.2	2,786	70.4
人件費以外	973	29.2	957	27.4	1,051	28.4	1,230	30.0	1,185	28.8	1,169	29.6

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

HONYAKU CENTER New Standards in Translation

5．賃借対照表　推移

単位：百万円

	2016/3期	2017/3期	2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期
（資産の部）						
流動資産	4,097	4,632	4,668	5,220	5,213	5,515
固定資産	559	478	1,072	1,265	1,009	780
資産合計	4,657	5,111	5,741	6,486	6,222	6,295
（負債の部）						
流動負債	1,435	1,543	1,718	1,974	1,503	1,595
固定負債	95	90	83	161	173	175
負債合計	1,531	1,633	1,801	2,135	1,676	1,770
（純資産の部）						
Ⅰ．株主資本	3,094	3,449	3,923	4,332	4,531	4,514
Ⅱ．その他の包括利益累計額	31	28	15	17	13	10
Ⅲ．少数株主持分	－	－	－	－	－	－
純資産合計	3,126	3,477	3,939	4,350	4,545	4,524
負債純資産合計	4,657	5,111	5,741	6,486	6,222	6,295

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

株式会社翻訳センター　経営企画室

TEL:03-6369-9963　E-mail:ir@honyakuctr.co.jp
URL：http://www.honyakuctr.com/

本資料は、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘するものではありません。
本資料に掲載された意見や予測等は資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または
約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.